

令和3年度 技術移転人材実践研修メンタリングコース研修生募集要項

1. 趣旨・目的

大学等における研究成果について企業等への技術移転を促進することは、新たな事業分野の開拓や産業技術の向上、さらに大学等における研究活動を活性化させ、国民経済の発展や学術の進展に寄与するものです。技術移転を効果的に促進するためには、技術移転を担う人材の専門能力の向上や人的ネットワークの構築等が不可欠です。

本研修は、大学等で共同研究、技術移転、産学連携に係る実績を積んだ各専門分野の講師（メンター）による個別指導により、実務の問題の解決を目指すことを目的とします。そのうえで、JSTにおいて別途実施する目利き研修及び本研修の別コースであるTLO実践コースを通して、JSTが掲げる「目利き人材」を育成することを目指します。

2. 研修概要

大学等^{*}で共同研究、技術移転、産学連携に係る実績を積んだ各専門分野の講師（メンター）による個別指導（メンタリング）により、研修生自身の共同研究、技術移転、産学連携に係る「実務の問題」の解決を目指して、研修生が主体的に研修計画を立てて取り組む研修です。リモートオンラインを中心に、COVID19 対策を考慮した直接対面、メールによる相談を駆使して、解決のための具体的な知見、対応策を習得します。

大学等^{*}・・・ 国立大学、公立大学、私立大学、高等専門学校、大学共同利用機関、国公立研究機関、独立行政法人
(特徴)

- ・ 本業の実務を行いながら、自身が抱える実務の問題を速やかにメンタリング相談できる
- ・ 共同研究、技術移転、産学連携に係る実績を積んだ各専門分野の実務者が講師（メンター）
- ・ 講師（メンター）の選択ができる。複数メンターへの相談も可能
(講師のスケジュールや、実務問題の対応可能可否等により希望に添えない場合があります)
- ・ 研修生とメンターによる1対1（または複数メンター）の相談（メンタリング）形式
- ・ 実務の問題の変化や、新たに発生した関連問題についても即時にメールでの相談が可能
(メールでの相談は400字以内でメンターが返答できる内容である必要があります)

3. 公募について

〈研修生対象者〉

自身が担当する技術移転、共同研究、産学連携に係る業務において、実務の問題を抱え、その問題の解決が業務遂行に欠かせないものであり、解決したいと考えている方。かつ、以下の要件1) 2) の全てを満たす方

- 1) 大学等に所属するコーディネーター、URA等の専門職又は事務職員で、技術移転、共同研究、産学連携に係る実務経験が1年程度以上ある方（意欲の強い方であれば、実務経験年数を問わない）
- 2) 技術移転、共同研究、産学連携に係る基本的なスキルを習得できる研修を修了している方
例：学内・組織内の研修、自治体・地域の財団等の研修の修了者
例：目利き人材育成プログラム（JST）、医療分野の成果導出に向けた研修セミナー（AMED）、ライセンス・アソシエイト研修（UNITT）、INPIT研修、日本知的財産協会研修などの修了者

〈募集期間〉

2021年7月30日（金）～2021年11月30日（火）正午までの間、随時募集

※募集期限は2021年11月30日ですが、2021年12月初旬には研修開始できることを前提とします

〈選考〉

選考期間：応募から概ね3～4週間程度

選考方法：WEBからの応募フォーム入力内容、以下の選考基準に基づいてJSTが選考し決定します

○選考基準：

- 1) 本研修の趣旨に合っていること
- 2) 研修生対象者の条件を満たしていること
- 3) 応募者の「実務の問題」の解決が、応募者の担当業務（技術移転、共同研究、産学連携に係る業務）の遂行のために、欠かせないものであること
- 4) 応募者の「実務の問題」が、組織全体の問題ではなく、応募者個人の問題であること
- 5) 応募者の「実務の問題」が、研修期間内にその解決が期待できること

※利害関係の排除と秘密保持、公正性を保ち、目的外使用、個人情報等秘密漏洩無い厳格な管理の下で選考し、研修者を決定します

〈研修生予定人数〉

15名程度

〈研修料〉

無料

4. 研修実施期間・場所

〈研修実施期間〉

2021年8月～2022年2月末の期間の中で、研修開始日、研修終了日をメンターと研修生が協議し決定します

※研修生一人が研修期間中に受けるメンタリング（メンターの助言・指導）の合計時間は10時間以上40時間以下です

〈研修実施場所〉

研修生、又はメンターの勤務地、もしくはJST東京本部等

5. 応募方法

以下の研修生公募サイトから応募フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、応募をしてください。

<https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/tt/koubo.html>

6. お問い合わせ

国立研究開発法人科学技術振興機構科学技術イノベーション人材育成部
技術移転人材実践研修募集担当

Email：[t3course\[at\]jst.go.jp](mailto:t3course@jst.go.jp) [at]は@に置き換えてください。

ホームページ：<https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/tt/koubo.html>

※緊急の場合を除き、お問い合わせは極力電子メールでお願いします。

〒102-8666 東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ Tel：03-5214-8446

受付時間：10:00～12:00／13:00～17:00（土日祝祭日を除く）

〈よくある質問FAQ〉を以下の研修生公募サイトに掲載していますので、ご参照ください。

<https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/tt/koubo.html>

以上